



社会福祉法人洋々会様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2025年6月10日（火）、八栗支店取引先 社会福祉法人洋々会（香川県高松市庵治町 理事長 森野 誠）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、社会福祉法人洋々会は、『あじの里のショートステイサービス、デイサービス利用者数』をSPTs（※2）に決めました。当行はお客さまの企業戦略に即したSPTsの達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsやESGへの取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 社会福祉法人洋々会
所 在 地 香川県高松市庵治町 4151-7
業 種 社会福祉事業

【サステナブルな取組み】

当法人は、老人福祉事業、障害福祉事業、子育て支援事業の社会福祉事業により地域に密着した地域福祉の向上を目指しております。地域の福祉事業を率先して行うことで、お役に立ち、地域に貢献できるよう日々努力しております。今後も利用者さまの住み慣れた地域での福祉サービスの提供により、気軽にアクセスでき、利用しやすい環境を整えることで地域活性化事業の一環となればと考えております。

これからもサステナブルな取組みを続けることで、地域活性化及び、住み続けられるまちづくりへの貢献を行ってまいります。



2. SPTsについて

- 『あじの里利用者数』の増加
（ショートステイサービス・デイサービス利用者の合計）

以上